

自己評価表

(愛媛県立西条高等学校定時制)

学校番号(9)

教育方針	人格の完成を目指し、国家及び社会の有為な形成者として、文化の創造と発展に寄与する人間を育成する。	重点目標	自分を愛し、他者を愛し、一歩踏み出せる人材の育成
------	--	------	--------------------------

領域	評価項目	具体的目標	評価	目標の達成状況	次年度の改善方針
学習指導	基礎学力の定着	<ul style="list-style-type: none"> 学習成績年間平均点80点以上が10%以上 漢字テスト年間平均点90点以上 <ul style="list-style-type: none"> A: 60%以上 B: 50%以上60%未満 C: 40%以上50%未満 D: 30%以上40%未満 E: 30%未満 	B	<ul style="list-style-type: none"> 学習成績年間平均点80点以上は14.2% 漢字テスト年間平均点90点以上は47.6% 	<ul style="list-style-type: none"> 成績上位者の学習意欲は高いので、今後も自信を持たせて学習面でのリーダーを育成していきたい。 来年度もこの目標値で取り組ませたい。下位者の底上げが必要である。
	資格取得の奨励	<ul style="list-style-type: none"> 2年次終了までに3級以上の資格取得者 <ul style="list-style-type: none"> A: 40%以上 B: 30%以上40%未満 C: 20%以上30%未満 D: 10%以上20%未満 E: 10%未満 3年次終了までに3級以上の資格取得者 <ul style="list-style-type: none"> A: 80%以上 B: 70%以上80%未満 C: 60%以上70%未満 D: 50%以上60%未満 E: 50%未満 卒業までに3級以上の資格取得者が <ul style="list-style-type: none"> A: 90%以上 B: 80%以上90%未満 C: 70%以上80%未満 D: 60%以上70%未満 E: 60%未満 	C	<ul style="list-style-type: none"> 2年次終了までの3級以上の資格取得者 35.3%(6名/17名中)・・・B 3年次終了までの3級以上の資格取得者 66.7%(6名/9名中)・・・C 卒業までの3級以上の資格取得者 61.5%(8名/13名中:3修制利用者含む)・・・D 	<ul style="list-style-type: none"> 学年が上がるごとに目標値に届かない結果となっている。4年生になってから資格取得は、就職や進学との両立が困難であるので、1年生から意識を高めて、2年生の時期に多くの生徒にチャレンジさせたい。
生徒指導	出席率の向上	<ul style="list-style-type: none"> 年間出席率 <ul style="list-style-type: none"> A: 95%以上 B: 90%以上95%未満 C: 85%以上90%未満 D: 80%以上85%未満 E: 80%未満 年間の皆勤者と精勤者の合計 <ul style="list-style-type: none"> A: 20人以上 B: 15人～19人 C: 10人～14人 D: 5人～9人 E: 4人以下 	C	<ul style="list-style-type: none"> 年間出席率は89.0% 年間の皆勤者と精勤者の合計は13人 	<ul style="list-style-type: none"> 1学期にコロナウイルス感染拡大による臨時休業が生徒の生活習慣を乱し、一部の生徒が出席率低下を招いていると思われるので、家庭との連絡を密にし、規則正しい学校生活を取り戻したい。
	生徒理解の推進	<ul style="list-style-type: none"> 全教員が、一人の生徒に対して一日に一度以上声かけをして生徒理解に努め、自己肯定感高揚の一助とする。 	C	<ul style="list-style-type: none"> 生徒への声かけはできているが、休学者や欠席者が増加した点は生徒の自己肯定感を満足させる結果とは言えない。 	<ul style="list-style-type: none"> 精神的に落ち込んでいる生徒の早期発見に努め、教員間で情報を共有していきたい。
	交通安全の徹底	<ul style="list-style-type: none"> 半数以上の教員が始業30分前より校門前およびその周辺で、交通指導を行う。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 毎日、4人程度の教員が校門前で交通指導と挨拶を行い、生徒の健康状態も確認できた。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒と教員の良い人間関係を築くためにも継続していきたい。
進路指導	個に応じた進路保障	<ul style="list-style-type: none"> ハローワークとの早期からの連携 個々の進学希望に応じた個別指導の充実 卒業時希望進路達成率100% 	C	<ul style="list-style-type: none"> 卒業時希望進路達成率は91.2% 	<ul style="list-style-type: none"> 就職希望先に縁故やアルバイト先を上げる生徒が多く、県外を含む新天地での就職意識を低学年から指導する必要がある。
	進路に対する意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> 進路ガイダンスを年間2回以上行い、生徒の進路目標を明確にさせる。 	B	<ul style="list-style-type: none"> 1学期に予定していた進路ガイダンスが臨時休業のために中止になったが、3学期に1回と総合的な探究学習の時間に2回実施できた。 	<ul style="list-style-type: none"> 来年度は講師を代えて、実際に仕事に従事している現役の職人等の講演を入れたい。
特別活動	学校行事の充実	<ul style="list-style-type: none"> 生徒生活体験発表大会県大会3位以上入賞 運動会、球技大会、送別会の参加率がそれぞれ <ul style="list-style-type: none"> A: 95%以上 B: 90%以上95%未満 C: 85%以上90%未満 D: 80%以上85%未満 E: 80%未満 	B	<ul style="list-style-type: none"> 生徒生活体験発表大会県大会において、3位に入賞した。 運動会の参加率は93.2%、球技大会の参加率は88.4%、送別会の参加率は76.2%である。参加率の平均は、85.9% 	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事の時だけ参加を促すのではなく、日々の授業から遅刻や欠席をしない生活習慣を作り上げる必要がある。
業務改善	勤務環境の改善	<ul style="list-style-type: none"> 仕事内容の精選と効率化を図り、時間外労働時間の短縮を図る。 年次有給休暇が取得しやすい環境づくりに努める。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 定時退勤を目標に、計画的に仕事を進めるように指導してきた。時間外労働時間は1か月で2時間～13時間程度である。年次有給休暇は、年間5日～16日取得している。 	<ul style="list-style-type: none"> 休暇の取得がリフレッシュ効果につながるように計画的な年次有給休暇の取得や労働時間の短縮に努めたい。